

秋の自然物を使って遊んだり、  
制作をしたいし、楽しんでいきます

園庭へ出ると、「先生寒くなってきたね」「今日ジャンパー着てきたよ！」等聞かれるようになってきました。子ども達は園庭や散歩先へ出かけると、葉の色が緑から赤や黄色に変わっている事、風が少し肌寒く感じる事等季節の移り変わりを感じているような姿が見られます。又、過ごしやすい時期になってきたので、散歩へも出かけています。散歩先では、園庭にはない自然物を手に取り、発見を喜んだり、その中で気づきや不思議さも感じたりしている様子が見られます。

保育室では秋の自然物で遊べるコーナーや、自分たちで制作あそびが出来るよう、様々な種類の廃材が置いてあります。その様子を紹介したいと思います。



多太神社でイチョウの葉っぱを見つけたよ！「きれい☆黄色～」



末広公園へ行くと、地面一面にしいの実があり、夢中で拾う子ども達。気が付けば、子ども達のお散歩バックはいつの間にかドングリマラカスのようになっていました♪



どんぐり迷路づくり



「ねーねーここ持ってて！」  
「持っててからここにガムテープ貼って！」友だちと協力しながら遊ぶ姿が見られます。

「段ボールをこうやって  
合わせたらどんぐり落ち  
ないかもしれない！」

「こうやって付けたらどう？」



「ここに付きたいんだけど。」



「転がしてみよう！  
うまく転がるかなあ」



ここにトンネルを  
つけたいな。。

どんぐり制作、リースづくり



「どんぐりから虫出てきたー！」「可愛いね」「お家作ってあげたら嬉しいと思うよ！」制作あそびをしている中でそう虫との出会いがありました。



保育室には子ども達が  
作った可愛いリースが  
飾ってあります♪

「葉っぱでふかふかの  
お家作ってあげよう！」



「見てー！かわいい♡」と、大切に触り、眺めていました。そして、「お家に戻ってあげる」と穴のあいたどんぐりに戻してあげようとする姿も、♡

集めたどんぐりでお面作りや制作を楽しむ子ども、♡

